

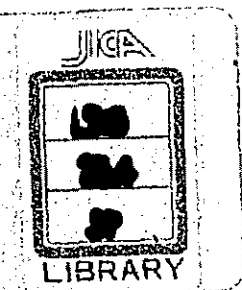
# JAMIC 直営移住地概況

1978年6月

国際協力事業団サンパウロ支部

JAMIC - Imigração e Colonização Ltda

JEMIS - Assistência Financeira S.A



国際協力事業団

受入 月日 '84.9.13	L703
登録No. 14937	23.4
	S P

オ2トメナス-移住地

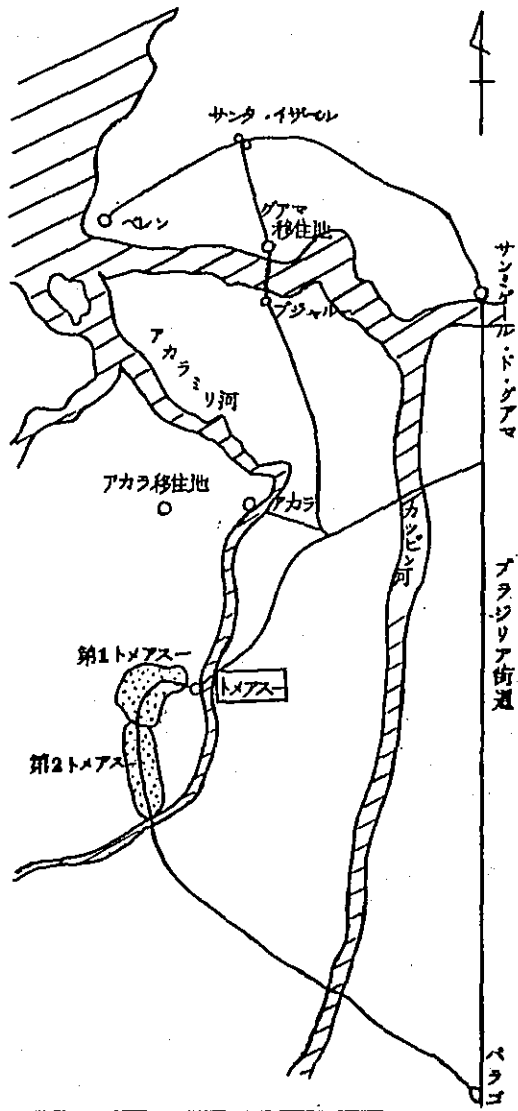
所在地	パラ州トメナス郡 Município de Tomé-Açu - Estado do Pará
-----	--

入植の経緯	海外移住振興株式会社(現国際協力事業団)が昭和35年末、旧パラ州有地の分譲を受け、移住地造成を行い、昭和37年より入植を開始、ピメータを中心とした営農が進められ、今日に至っている。
-------	--

自然条件	位置	W 48°20' S 20°30' パラ州都 ベレン市より、南125kmに位置する。																																																							
	面積	長さ 28.5 km 巾 10 km 総面積 25,800 ha.																																																							
	地形	標高 11-30m, 概ね平坦, 地区内をアカラ河の支流クシユ川及びアカラミ川が横断している。																																																							
	地質、土壌	ラテライト系の肥沃中程度の土壌。表土は比較的有機質に富む暗灰色砂壤土, 埴壤土。																																																							
	植生、林相	熱帯性原生林に覆われ, アカパー マツロンドウバ, ジャラナヤの他の有用材も若干混在している																																																							
	気候	熱帯性高温多湿気候。ベレン周辺より乾湿の変化顕著。雨期は12-5月。乾期は6-11月。平均年間降雨量 2,500 mm																																																							
		観測地所: オ2トメナス-事業所 観測期間: 1963-1967年(5年以内)																																																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>月別</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> <th>9</th> <th>10</th> <th>11</th> <th>12</th> <th>平均計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平均最高気温</td> <td>34.8</td> <td>34.2</td> <td>33.3</td> <td>33.4</td> <td>33.1</td> <td>33.3</td> <td>33.7</td> <td>34.1</td> <td>34.0</td> <td>34.7</td> <td>34.9</td> <td>35.2</td> <td>34.1</td> </tr> <tr> <td>平均最低気温</td> <td>21.7</td> <td>22.7</td> <td>23.0</td> <td>22.3</td> <td>23.1</td> <td>22.1</td> <td>21.5</td> <td>21.4</td> <td>21.8</td> <td>22.1</td> <td>22.1</td> <td>22.5</td> <td>22.2</td> </tr> <tr> <td>平均月間降雨量</td> <td>342.7</td> <td>342.7</td> <td>405.3</td> <td>398.1</td> <td>276.3</td> <td>108.3</td> <td>47.9</td> <td>48.7</td> <td>36.6</td> <td>29.9</td> <td>169.5</td> <td>295.2</td> <td>2501.2</td> </tr> </tbody> </table>	月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	平均計	平均最高気温	34.8	34.2	33.3	33.4	33.1	33.3	33.7	34.1	34.0	34.7	34.9	35.2	34.1	平均最低気温	21.7	22.7	23.0	22.3	23.1	22.1	21.5	21.4	21.8	22.1	22.1	22.5	22.2	平均月間降雨量	342.7	342.7	405.3	398.1	276.3	108.3	47.9	48.7	36.6	29.9	169.5	295.2	2501.2
月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	平均計																																												
平均最高気温	34.8	34.2	33.3	33.4	33.1	33.3	33.7	34.1	34.0	34.7	34.9	35.2	34.1																																												
平均最低気温	21.7	22.7	23.0	22.3	23.1	22.1	21.5	21.4	21.8	22.1	22.1	22.5	22.2																																												
平均月間降雨量	342.7	342.7	405.3	398.1	276.3	108.3	47.9	48.7	36.6	29.9	169.5	295.2	2501.2																																												

社 会 條 件	交通	ベレン市よりトマス港まで水路(アマラ河)270km組合經營の定期船あり ベレン市よりトマスまで テココ棧毎日(片道約30分)往復あり 陸路は ベレンまで アラジリヤ街道(500km),他 2本の州道あり
	市場	ベレン市人口77万人が主な市場である ビノタはベレン港を経て北米,ヨーロッパ,アルゼンチンなど世界各地に輸出されている。
	教育	オセニャ地区に昭51年ヒランカ小学校 オセニャ地区にエスパルサ小学校 があり,4月現在で日伯学童 119名が就学している 但しヒランカ小学校は4学年まで で,5学年から8学年までは,トマス-小学校に通学している。地区内に公民館1 あり。電化未了。
	保健衛生	トマス地区に州立病院1,オセニャ移住地区に当団の直営診療所1 がある
	治安	地区に3名の警官が常駐

地区略図



入 植 地 状 況	入植戸数	居住戸数132戸 通作戸数92戸 計224戸(503名)昭和51.9月現在							
	営農	トマス移住地区と共に,従来,ビノタ単一農業であったが,根ぐさ病を始めとする 病害の蔓延,生産地が奥地へ移動の傾向にあるが,病害対策を鋭意構じて いるとともに,カカオ,カラナ,コーヒー,マラクシア,メロンなどを加味した複合至 営化がすすんできている。							
	栽培作物	単位: 1,000本							
		カカオ	コーヒ	バナナ	アバカテ	カラナ	柑橘	ビノタ	備考
	本数計	162	6	2	0,4	2	0,2	763	
	栽培農家数	43	14	13	11	10	9	84	
	農家経済	単位: 1,000円							
		農業 収入	農業 雑収入	農業所得	農外所得	農家所得	家計費	至済余利	
	昭50	4.633	3.459	849	138	987	1.191	347	
	昭51	4.600	3.382	1.218	250	1.468	1.107	238	

管 理 指 導	管理者	事業団	入 植 者 組 織	自 治 会 協	トマス-文化協会に加入 トマス-産業組合に加入
	営農指導機関	アマソニャ熱帯総合試験場 (協力)北伯農試 トマス産組他			

バルセアアレグレ移住地

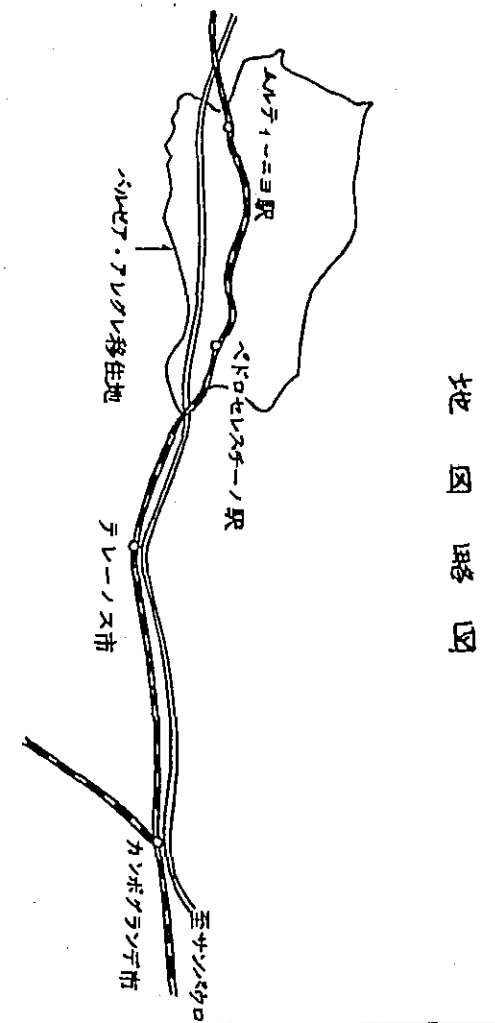
所在地	マトグロッソ州テレンス郡 Faz.Várzea Alegre - Município de Terenos - Estado de M.Grosso													
入植の経緯	昭和32年邦人自営農受入地として海外移住振興株式会社が購入造成した移住地である。 入植は昭和34年から開始され山口県の人が多い。 当初はバナナ、米を中心とした営農に従事したが思わしくなく、その後養鶏を導入、柑橘、アバカシなどの果樹を組み合わせた経営を行い順調にきている 昭和50年から100ヘクタールを標準とした大型分譲を開始 入植は順調にすすんでいる。													
自然条件	位置	S 20°26' W 55°00' カンボクランテ市(人口25万人)より西オ45Km TERENOS 町(人口4,000人)より西オ20Kmの位置にある。												
	面積	36.363 ha												
	地形	北部は平坦地、南部は緩傾斜丘陵地。北側はサロアラ河 南側はカシエリニヤ河で境され、その間の河に向かって傾斜をなす。移住地中央東西に移住地の高い部分が走っている。												
	地質土壤	主に砂壤土 砂質土 若干のテラロシヤ地帯が斑状に散在												
	植生林相	ほゞは比較的大きい林相は小灌木のセラード地帯はカンボクセラードの混在したものである。												
気候	最高平均気温 34.0℃ 最低平均気温 10℃ 7-9月の内に薄霜のおりるときがある。雨期10-3月 乾期4-9月頃までで、年平均降雨量は約1,300mmがある。雨期と乾期の降雨量較差は大きく、年降雨の殆どが雨期に集中する。 <small>観測地 茨城県、バルセアアレグレ移住地 観測期間 1958年-1964年(6年間)</small>													
	月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	平均計
平均最高気温		23	33	32	33	29	28	33	31	32	33	34	34	31.2
平均最低気温		21	22	20	19	15	10	12	14	16	18	20	20	17.3
平均月間降雨量		269	140	102	99	81	32	11	14	39	156	184	186	1313

社 会 條 件	交 通	<p>鉄道はノロエステ線の駅が地区内に2ヶ所あり、ホリヒヤビの国境、コルムバヒ、カンホクランテ、パウレ-經由サンパウロへ通じている。</p> <p>バスはカンホクランテ市まで13便がある</p> <p>航空機はカンホクランテよりサンパウロ、マナウス等、各方面に通じている。</p>
	市 場	カンホクランテ市か至近市場、その他、キャバ、サンパウロへも出荷されている
	教 育 文 化	<p>移住地内に小学校4学年までがある。4学年以上、中学高校以上はカンホクランテにて下宿通学している。</p> <p>昭52年、約48名の日伯学童が移住地小学校で転学している。地区内に公民館1がある。昭和53年度中に、専業団補助により、移住地内電化が具体化する予定。</p>
	保 健 衛 生 治 安	<p>カンホクランテ市に、専業団特約医1名を擁している。</p> <p>カンホクランテ市には各種病院がある。</p> <p>カンホクランテ市に、州市警察がある。昭和52年より移住地内パトロールを開始、特に要上なし。</p>

入 植 地 状 況	入 植 戸 数	居住戸数 46戸 (234名) 昭53.4 現在																							
	農 業	<p>養鶏を中心とし、果樹、パインアップルが主作物。当地生産の鶏卵はマトクロンソ州消費の90%を占めている。大型分譲地は、雑作→肉牛を指向している</p>																							
	農 家 経 済	<p style="text-align: right;">1,000円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>農 業 相 収 入</th> <th>農 業 経 営 費</th> <th>農 業 所 得</th> <th>費 外 所 得</th> <th>留 家 所 得</th> <th>家 計 費</th> <th>経 済 余 剰</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>昭 50</td> <td>14,996</td> <td>13,130</td> <td>1,759</td> <td>250</td> <td>2,009</td> <td>1,240</td> <td>269</td> </tr> <tr> <td>昭 51</td> <td>15,396</td> <td>13,138</td> <td>2,258</td> <td>231</td> <td>2,489</td> <td>1,211</td> <td>1,077</td> </tr> </tbody> </table>		農 業 相 収 入	農 業 経 営 費	農 業 所 得	費 外 所 得	留 家 所 得	家 計 費	経 済 余 剰	昭 50	14,996	13,130	1,759	250	2,009	1,240	269	昭 51	15,396	13,138	2,258	231	2,489	1,211
	農 業 相 収 入	農 業 経 営 費	農 業 所 得	費 外 所 得	留 家 所 得	家 計 費	経 済 余 剰																		
昭 50	14,996	13,130	1,759	250	2,009	1,240	269																		
昭 51	15,396	13,138	2,258	231	2,489	1,211	1,077																		

管 理 指 導	管 理 者 営 業 指 導 機 関	<p>専 業 団</p> <p>サンパウロ産組中央会、専業団</p>
---------	----------------------	------------------------------------

入 植 者 組 織	自 治 会 農 協	<p>居住者による日伯文化会設立準備中</p> <p>バルセトアレクレ産組が昭和37年に設立。大部分の入植者がこれに加入している。なお、バルセトアレクレ産組は中央会傘下となっている</p>
-----------	--------------	--



所在地	サンパウロ州 リベロンプレット郡 Núcleo Colonial Guataparã- Mun. Rib. Prêto- Est. S. Paulo
-----	--

入植の経緯	全国拓植農協連が山形、茨木、長野など7県の県拓連より資金協力を得、コチャ産組と協約。グワタバラ耕地の一部を購入することとし、海外移住振興株式会社にて代理取得を依頼、振興会社は造成分譲についての事業全拓連、コチャ産組は入植者の幹事、指導にあたることになり、開始されたが、途中から海外移住事業団に移管され、今日に至っている。営農は低地を利用しての水稻、専作蔬菜、丘地を利用しての果樹、雑作が計画されていたが、低地はまた、灌排水事業が十分でなく、基盤整備に資金を要し、経営的には苦しい状況にある。なお、昭和37年より入植が開始されている。
-------	--

自然条件	位置	W 47° 55' S, 21° 30' リベロンプレット市(人口30万人)より陸路 50 km に位置する。																																																								
	面積	総面積 7,294 ha 丘地 低地より成る																																																								
	地形	約60%が大波状形丘地 40%がモジグアス河の低地である。																																																								
	地質 土壤	丘地は輝綠岩及び砂岩の風化土壌により成るテラロシヤ、及びテラロシヤミスダ PH 4-4.5 低地は黒泥土及び泥炭土(強酸性) 部分的に白色砂壤土。																																																								
	植生 林相	丘地 小灌木、及び草地 - 一部セラト地帯の植生がみられる。 低地は河に沿って、原生林がみられる。																																																								
気候	内陸性亜熱帯気候 雨期は10-3月 乾期は4-9月 乾期の7-9月の間、時折り降雪をみる。																																																									
		観測地員: パウリスダ 鉄道会社 観測期間: 1944年~1961年(11年間)																																																								
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>月別事項</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> <th>9</th> <th>10</th> <th>11</th> <th>12</th> <th>平均計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平均最高気温</td> <td>31.6<sup>60</sup></td> <td>30.1</td> <td>28.6</td> <td>27.9</td> <td>24.2</td> <td>21.0</td> <td>23.5</td> <td>24.8</td> <td>27.2</td> <td>30.5</td> <td>31.5</td> <td>31.6</td> <td>27.7</td> </tr> <tr> <td>平均最低気温</td> <td>18.3</td> <td>17.1</td> <td>16.6</td> <td>14.7</td> <td>13.8</td> <td>12.8</td> <td>13.5</td> <td>14.5</td> <td>16.1</td> <td>17.8</td> <td>18.1</td> <td>18.6</td> <td>16.0</td> </tr> <tr> <td>平均月間降雨量</td> <td>181.1</td> <td>167.5</td> <td>135.2</td> <td>41.2</td> <td>36.0</td> <td>22.0</td> <td>12.3</td> <td>8.7</td> <td>17.7</td> <td>97.5</td> <td>112.5</td> <td>167.8</td> <td>1000.5</td> </tr> </tbody> </table>	月別事項	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	平均計	平均最高気温	31.6 <sup>60</sup>	30.1	28.6	27.9	24.2	21.0	23.5	24.8	27.2	30.5	31.5	31.6	27.7	平均最低気温	18.3	17.1	16.6	14.7	13.8	12.8	13.5	14.5	16.1	17.8	18.1	18.6	16.0	平均月間降雨量	181.1	167.5	135.2	41.2	36.0	22.0	12.3	8.7	17.7	97.5	112.5	167.8	1000.5
月別事項	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	平均計																																													
平均最高気温	31.6 <sup>60</sup>	30.1	28.6	27.9	24.2	21.0	23.5	24.8	27.2	30.5	31.5	31.6	27.7																																													
平均最低気温	18.3	17.1	16.6	14.7	13.8	12.8	13.5	14.5	16.1	17.8	18.1	18.6	16.0																																													
平均月間降雨量	181.1	167.5	135.2	41.2	36.0	22.0	12.3	8.7	17.7	97.5	112.5	167.8	1000.5																																													

交通  
 移住地〜リベロ・アレット 向 急行バス等頻繁、所要時間1時間 リベロ・アレット〜サンパウロ市向 急行バス等頻繁、所要時間5時間 クワタバラ町〜サンパウロ市内 鉄道約7時間

市場  
 サンパウロ市リベロ・アレット市その他周辺の各都市主として共同出荷があるが一部個人出荷及び産先販売

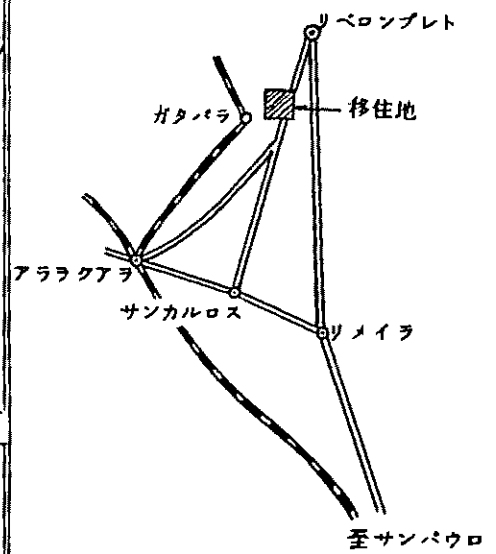
教育文化  
 移住地区内に4学年までの小学校があり昭和52.4月現在で52名の学童が就学している。5年以上はリベロ・アレット市に通学している。リベロ・アレット市には高校、大学、その他各種学校がある。地区内に公民館1あり。移住地内電化済

保健衛生  
 移住地向に診療所があるが医師は常駐せずクワタバラ町より、定期的に通院している。通常リベロ・アレット市の病院を利用している。

治安  
 移住地内に軍団建設による警備所がある。文化会による自警組織がある

社会条件

地区略図



入植戸数  
 116戸 (588名) 昭53.4現在

栽培作物  
 米作養鶏養蚕を中心とした3つの営農に大別され、最近養鶏養蚕の専業化が進んでいる。その他雑作、果樹も研究、振興されている

農家経済

1977年度移住地生産

	稲作	養鶏	養蚕	果樹	雑作	蔬菜	その他
ha又は本数	600ha (1380t)	28羽	360ha <sup>(桑)</sup> (170t)				

	農業粗収入	農業経費	農業所得	兼業所得	農家所得	家計費	返済余剰
昭 50	6.044	4.705	1.194	168	1.362	841	490
昭 51	6.565	5.282	1.283	78	1.361	1.013	322

/1000円

管理者  
 営農指導機関

事業団  
 事業団 (協力) 各県科大学 コチャ産組  
 アラ拓製糸

入植者組織  
 自治会  
 農協

文化会が昭和43年に結成  
 コチャ産組 聖北平協に加入  
 水利組合あり全戸加入



ジャカレー 移住地

所在地 サンパウロ州 ジャカレイ郡 Colonia Jacareí - Município de Jacareí - Estado de S. Paulo

入植の経緯 蔬菜、果樹、養鶏等を中心とした近郊農業を行う移住地として昭和34年海外移住振興株式会社から取得造成した移住地である。移住者受け入れは昭和35年より開始された。

自然条件

位置 W 46°0' S 23°15' ジャカレイ市(人口6万人)より8km サンパウロ市(人口600万人)より67km.

面積 613 ha

地形 北部及び南東部に40~130mの丘陵あり、この丘陵に挟れた中央部は盆地となり、パラティ河が横流している。

地質土壤 丘陵地：花崗岩系の砂壤土及び壤土 低地：沖積性植壤土

植生林相 丘陵地：小灌木、低地は草地

気候 内陸性亜熱帯気候、雨期10~3月、乾期4~9月、年により降雪、降雹あり。  
観測地 ジャカレー市  
 観測期間 1911年~1935年 24年間  
 雨量は 1901年~1942年 42年間

月別 平均	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	平均 計
平均気温	22.6	22.6	21.8	20.0	17.2	15.9	15.5	16.7	18.8	20.1	21.5	22.1	19.5
平均月間降雨量	174.3	215.0	155.2	81.6	76.0	45.4	27.7	46.0	64.1	104.4	82.5	143.7	1215.9

社会

交通 移住地入口から各都市への道路は完全舗装。バス便は頻繁で、サンパウロまでの所要時間1時間半。

市場 サンパウロ、リオデジャネイロ市

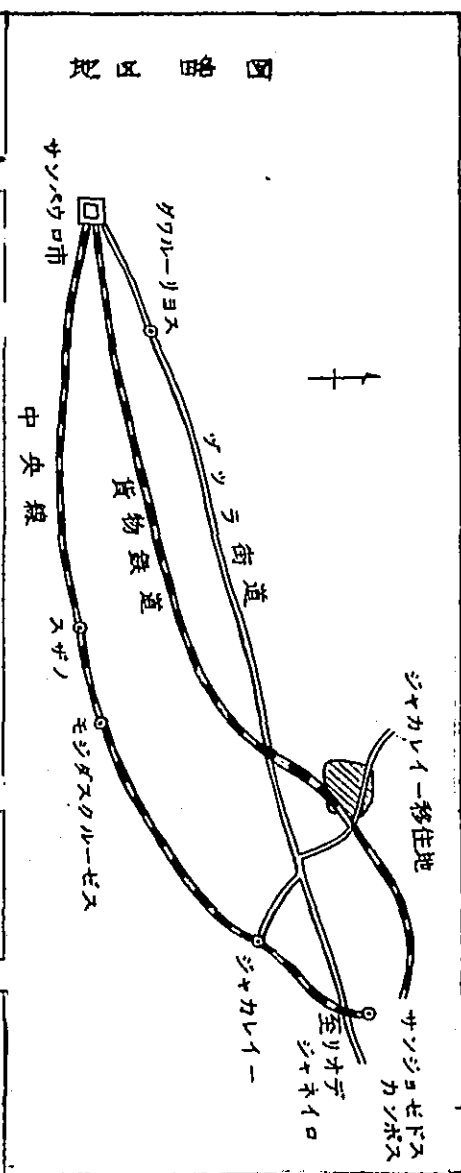
教育文化 移住地内に小学校がある。昭和32.4月現在で23名の学童が就学している。中学高校はジャカレー市にある。昭和46年度果樹団補助により電化済。旧小学校の一部を公民館として利用している。

条件	保健衛生 治安	ジャカレ市に病院があるほかサンパウロ市への通院可。 特に向題はない。
----	------------	---------------------------------------

入植地状況	入植戸数	居住戸数 50戸 (190) 昭53 4 現在																																					
	営農 栽培作物	養鶏 果樹 花卉を主体とした近郊型営農 農業依存度 91%																																					
	農家経済	<p>昭和52年度主要農産物販売量</p> <table border="1"> <tr> <th>品目</th> <th>肉鶏</th> <th>花卉</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> <tr> <td>数量</td> <td>40万羽</td> <td>15万本</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>単位：1000円</p> <table border="1"> <tr> <th></th> <th>農業収入</th> <th>農業経営費</th> <th>農業所得</th> <th>農外所得</th> <th>農家所得</th> <th>家計費</th> <th>至清余剰</th> </tr> <tr> <td>昭 50</td> <td>18075</td> <td>13286</td> <td>4.674</td> <td>235</td> <td>4.909</td> <td>1.603</td> <td>3.278</td> </tr> <tr> <td>昭 51</td> <td>17160</td> <td>14304</td> <td>2.856</td> <td>317</td> <td>3.173</td> <td>1.644</td> <td>1.476</td> </tr> </table>	品目	肉鶏	花卉					数量	40万羽	15万本						農業収入	農業経営費	農業所得	農外所得	農家所得	家計費	至清余剰	昭 50	18075	13286	4.674	235	4.909	1.603	3.278	昭 51	17160	14304	2.856	317	3.173	1.644
品目	肉鶏	花卉																																					
数量	40万羽	15万本																																					
	農業収入	農業経営費	農業所得	農外所得	農家所得	家計費	至清余剰																																
昭 50	18075	13286	4.674	235	4.909	1.603	3.278																																
昭 51	17160	14304	2.856	317	3.173	1.644	1.476																																

管理指導	管理者 営農指導機関	芋栗団 コチヤ産果組合 ジャカレ倉庫の指導を受けている
------	---------------	--------------------------------

入植者組織	自治会 協	入植者で構成している中央パラティ日本人会がある  コチヤ産組 ジャカレ倉庫に加入
-------	----------	--



ピニヤール移住地

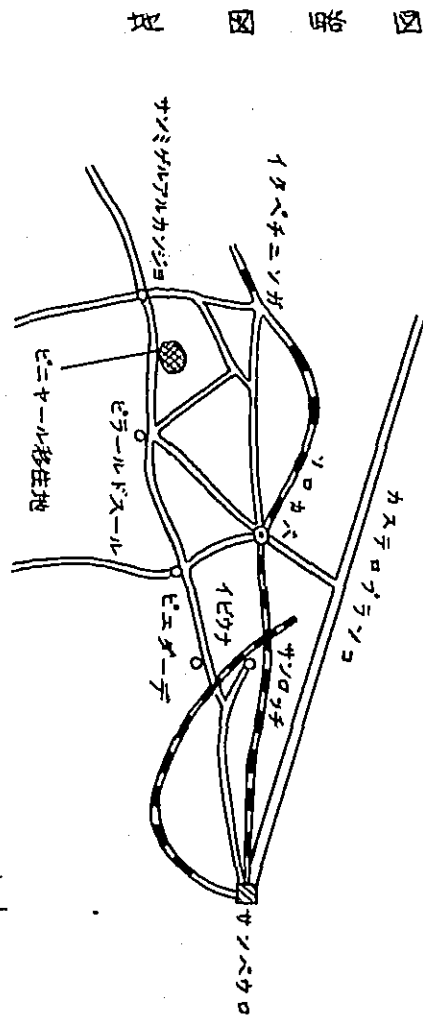
所在地		サンパウロ州 サンミゲルアルカンジョ郡 Fazenda do Pinhal-Mun.S.Miguel Arcanjo-Est. S.Paulo
入植の経緯		蔬菜果樹養鶏を中心とした近郊農業を目的として、昭和37年海外移住振興株式会社が取得造成した移住地である。その後養鶏を営むものは殆んどなくなり、果樹、(イチヤクダウ、桃等)蔬菜が中心となり今日に至っている。
自然条件	位置	W 47° 45' S 23° 50'
	面積	サンミゲル・アルカンジョ市(人口1万人)より東方18km サンパウロ市より西方175kmに位置する。 756 ha.
自然条件	地形	緩波状形丘陵部は*や平坦。その他はゆるやかな傾斜。谷向に小川数本がある
	地質 土壤 植生 林相 気候	頁岩を母材とする土壌で植生が主体。丘陵部にテラロミア系の土壌が部分的にある。 40%が再生林、20%が灌木林、40%が既耕地、放牧地 観測期間名 コチア養鶏組合 ピニール・ド・スール支部 観測期間 1956年~1961年(6年間)
自然条件	年間降雨量	約1300mm、時おり降雪、降雪をみる
	月別	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 平均
	平均最高気温	22.86 26.86 26.46 23.96 21.10 20.90 21.08 22.46 22.68 24.88 25.50 26.95 23.8
	平均最低気温	16.60 16.43 14.93 13.16 10.25 7.60 7.23 7.80 11.13 13.61 13.73 15.83 12.3
	平均月内降雨量	225.33 164.13 121.08 105.91 82.60 46.71 51.50 56.63 115.80 118.75 60.58 144.41 1293.43
社会条件	交通	移住地-各都市街バスの便頻繁 サンパウロ市より国道至由で大部分アスファルト。車で2時間半バスで4時間。
	市場	主としてサンパウロ市 その他近隣都市。
	教育文化	地区内に小学校1、日本語学校1あり、小学校は4学年までで8名が就学している。 中学校はピラトスール市 サンミゲルアルカンジョ市にバス通学。高校大学はソロカバ市 サンパウロ市にて寄宿通学。昭和45年度単業団補助により電化済。公民館なし

社会条件	保健衛生	移住地内には特に医療施設はないが、サンミゲルアルカンシヨ市 ト等集団の特約医 他、2-3の病院がある
	治安	特に問題なし サンミゲルアルカンシヨ市に警察裁判所あり。

入植地状況	入植戸数	居住戸数 43戸 (228名) 昭53.4 現在					
	営農	イタリヤアトウ専業農家が殆んど一部トマト、エントウ豆等の蔬菜も組合わせている。都市近郊型営農を行っている					
	栽培作物	1977年度主要作物栽培面積 単位:ha					
	農家経済	単位 1000円					

品目	アトウ	柑橘	蔬菜	
数量	65	30	15t	

	農業租収入	農業経営費	農業所得	農外所得	農家所得	定計費	返済余利
昭50	4.238	2.960	1.168	10	1.178	828	325
昭51	4.266	2.717	1.549	12	1.561	775	764



管理指導	管理者 営農指導機関	専業団 南伯産組中央会
------	---------------	----------------

入植者組織	自治会 農協	ビニヤール自治会 (昭和44年結成) 全戸加入  南伯産組中央会のビニヤール準協に全戸が加入している。
-------	-----------	---

所在地	サンパウロ州 カッホンボート郡 Colonia Auriverde-B.do Baguassú-Mun. Capão Bonito- SP
-----	---

入植の経緯	在伯青年移住者独立団地及び本邦からの入植者を対象とし、昭和52年事業団が土地購入、造成、分譲した移住地。昭和53年から入植が開始、約26戸を予定している。 カッホンボート町及びサンパウロ市を市場とする都市近郊型移住地。 蔬菜、果樹(リンゴ、モモ、アブラムシ)養鶏、花卉栽培を予定している。
-------	--

自然条件	位置	カッホンボート町(人口18000人)より北東8km。																																																							
	面積	419ha																																																							
	地形	南部移住地境界方面に高く(標高750m)北部、西部境界に向って約50m程下る 地区内に3本の小川がある。ここから南へ30kmゆくとParanapiacaba山脈にあたり地形は急峻となる																																																							
	地質、土壤	古生代石炭紀のイワラセ、ツバロン層に属し、赤味のかかった粘質土。																																																							
気候	植生	20haの再生林を残し、他は牧野が畑地になっている、付近にはパラナ松、ババサ-ヤシ、アンジッコなどの 茶な森林がみられる。																																																							
	気候	<p style="text-align: center;">1975年の観測平均 (Capão Bonito 州立農業試験場)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>位置</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> <th>9</th> <th>10</th> <th>11</th> <th>12</th> <th>平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最低平均</td> <td>18.4</td> <td>19.7</td> <td>19.9</td> <td>15.2</td> <td>12.9</td> <td>11.6</td> <td>8.5</td> <td>13.1</td> <td>14.5</td> <td>14.8</td> <td>15.9</td> <td></td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>最高平均</td> <td>26.8</td> <td>29.3</td> <td>30.2</td> <td>25.8</td> <td>23.2</td> <td>22.5</td> <td>21.4</td> <td>27.0</td> <td>25.9</td> <td>26.1</td> <td>25.2</td> <td></td> <td>25.7</td> </tr> <tr> <td>降雨量</td> <td>101.6</td> <td>107.3</td> <td>141.2</td> <td>8.2</td> <td>31.2</td> <td>17.3</td> <td>61.6</td> <td>36.2</td> <td>64.4</td> <td>108.9</td> <td>162.3</td> <td>181.0</td> <td>102.2</td> </tr> </tbody> </table>	位置	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	平均	最低平均	18.4	19.7	19.9	15.2	12.9	11.6	8.5	13.1	14.5	14.8	15.9		15	最高平均	26.8	29.3	30.2	25.8	23.2	22.5	21.4	27.0	25.9	26.1	25.2		25.7	降雨量	101.6	107.3	141.2	8.2	31.2	17.3	61.6	36.2	64.4	108.9	162.3	181.0
位置	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	平均																																												
最低平均	18.4	19.7	19.9	15.2	12.9	11.6	8.5	13.1	14.5	14.8	15.9		15																																												
最高平均	26.8	29.3	30.2	25.8	23.2	22.5	21.4	27.0	25.9	26.1	25.2		25.7																																												
降雨量	101.6	107.3	141.2	8.2	31.2	17.3	61.6	36.2	64.4	108.9	162.3	181.0	102.2																																												

交通	カッホンボートまでバス5分(アスファルト)サンパウロ市までバスで約4時間、250km
市場	サンパウロ、およびカッホンボート町

社会条件	教 育 文 化	小学校4学年までは地区内にあり。5年生以上及び各種高等学校はカッホンホニト市にあり。移住地中心地まで電化済。公民館なし。
	保 健 衛 生	カッホンホニト町に病院薬局等あり。同町 Santa Casa 病院には華業団特約医あり。
	治 安	特に問題はない。

入植地状況	入 植 戸 数	計画 26戸 (5戸 22名) 53年6月現在	地 区 略 図
	営 農	蔬菜果樹 養鶏 花卉を中心とした営農準備を進めている	

所在地	リオデジネイロ州カショエイラデマカク郡 Colonia Funchal-Mun.de Cachoeiras de Macacu- RJ.																																																								
入植の経緯	<p>蔬菜、果樹、養鶏等を中心とした近郊型集約農業を目的として、海外移住振興株式会社により昭和34年購入介譲された移住地。</p> <p>入植は昭和35年から始まり、上記の営農をすすめているが、最近ゴヤバ、柑橘、マラクシア等の作物も導入されてきている。</p>																																																								
自然条件	<p>位置 W 22° 60' S 42° 50'</p> <p>面積 1.015 ha</p> <p>地形 平坦地と数十米の山地が混在し、複雑な地形で利用出来る土地は概ね70%内外である。台地は壤土ないし砂壤土。低地は粘土質あるいは、場所によって、砂壤土で石が多い。</p> <p>地質 土壌 大体再生林、低地に溼地性草木がある</p> <p>植生 林相 乾期5-10月 雨期12-3月であるが、その区分は不明瞭</p> <p>気候 年間降雨量は約1800mm (1967 NITEROI 市の観測)</p> <table border="1" data-bbox="571 805 2072 1117"> <thead> <tr> <th>月別 事項</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> <th>9</th> <th>10</th> <th>11</th> <th>12</th> <th>平均 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平均最高気温</td> <td>32.0</td> <td>32.9</td> <td>35.0</td> <td>32.9</td> <td>30.8</td> <td>26.2</td> <td>29.5</td> <td>31.8</td> <td>29.7</td> <td>28.6</td> <td>30.9</td> <td>31.6</td> <td>30.1</td> </tr> <tr> <td>平均最低気温</td> <td>21.1</td> <td>21.7</td> <td>20.9</td> <td>20.9</td> <td>17.6</td> <td>13.7</td> <td>12.7</td> <td>14.7</td> <td>16.4</td> <td>17.7</td> <td>19.4</td> <td>21.1</td> <td>18.2</td> </tr> <tr> <td>平均月別降雨量</td> <td>550.0</td> <td>438.2</td> <td>105.4</td> <td>97.3</td> <td>117.9</td> <td>50.4</td> <td>23.4</td> <td>30.0</td> <td>130.8</td> <td>197.1</td> <td>228.0</td> <td>398.2</td> <td>2346.7</td> </tr> </tbody> </table>	月別 事項	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	平均 計	平均最高気温	32.0	32.9	35.0	32.9	30.8	26.2	29.5	31.8	29.7	28.6	30.9	31.6	30.1	平均最低気温	21.1	21.7	20.9	20.9	17.6	13.7	12.7	14.7	16.4	17.7	19.4	21.1	18.2	平均月別降雨量	550.0	438.2	105.4	97.3	117.9	50.4	23.4	30.0	130.8	197.1	228.0	398.2	2346.7
月別 事項	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	平均 計																																												
平均最高気温	32.0	32.9	35.0	32.9	30.8	26.2	29.5	31.8	29.7	28.6	30.9	31.6	30.1																																												
平均最低気温	21.1	21.7	20.9	20.9	17.6	13.7	12.7	14.7	16.4	17.7	19.4	21.1	18.2																																												
平均月別降雨量	550.0	438.2	105.4	97.3	117.9	50.4	23.4	30.0	130.8	197.1	228.0	398.2	2346.7																																												
社会条件	<p>交通 市場 カショエイラ、デマカク町(人口約7,000人)まで11km, リオデジネイロ市まで約85km。リオデジネイロ市を対象としており、立地条件は良好である。</p> <p>教育 文化 移住地内には4学年までの小学校があり、5年生からは、カショエイラデマカク町の小学校に通学、更に上級は同町の美業高校、又は、リオデジネイロ市、ニテロイ市、ノウア、フリアルゴ市の学校に入学する。現在移住地内の小学校には、98名の学童が就学している。昭和45年華業団補助により電化済、公民館なし、集会所あり。</p> <p>保健 衛生 カショエイラ、デマカク町に総合病院1、保健所2、があり、特別な病気については、ノウア、フリアルゴ市、又は、ニテロイ市の病院を利用。移住者の大部分はコヤの医療保健に加入している。</p>																																																								

治 守 治安上の向題点特になし。

入 植 地 状 況

入植戸数 農 業 居住戸数38戸(170名)昭和50.4 現在  
果樹養鶏が営農の柱となっている。果樹では、ゴヤバ  
柑橘、マラクジャ、アバカシ、レモン、マンガ、アバカラ、など、その  
他 蔬菜も増加の傾向にある。

	農業 租収入	農業 至営 所得	農業 所得	雇外 所得	雇家 所得	家経費	経 余 剰
昭							
昭							

管 理 団 体

管 理 者 専 業 団  
営農指導 営農指導機関 専 業 団 コチア産組 中央会

入 植 者 組 織

自 治 会  
農 協

フンシヤル部 落 会 養鶏グループ、ゴヤバ加工場運営  
委員会がある。  
コチア産組 リオ単協に加入

